

# 議会報告会 資料①

平成26年4月22日（火）

開会 午後7時00分

第1班 栄公民館

第2班 旭が丘公民館

第3班 若松公民館

鈴鹿市議会

## 議会報告会 スケジュール

開催日 平成26年4月22日(火)

予定時間 午後7時～午後8時45分

会場 1班 栄公民館

2班 旭が丘公民館

3班 若松公民館

### 1 閉会

班長 挨拶

---

### 2 第1部

○3月定例会で審議された議案について  
・委員会での審査状況とポイントについて  
※議員から報告し質問をお受けします。

---

休憩

---

### 3 第2部

○交通安全について(生活福祉委員会調査事項)  
○防災安全について(防災安全特別委員会調査事項)

○意見交換  
※ご来場されたみなさんからご意見をうかがいます。

---

### 4 閉会挨拶

班長 挨拶

### 5 閉会

議会報告会班編成名簿

班	議番	氏名	住所	常任委員会	会派	期数	
1 栄 公民館	班長	4	板倉 操	十宮4-16-21	◎ 文教環境	諸派(開政クラブ)	4
	司会	22	鈴木 純	南江島町16-10 703	文教環境	すずか倶楽部	1
	総報告	32	野間 芳実	南玉垣町3-6	総務	平明の会	4
	文報告	16	水谷 進	神戸4-4-36	文教環境	リベラル鈴鹿	3
	生報告	12	池上 茂樹	稲生こがね園9-1	生活福祉	公明党	2
	産報告	9	山口 善之	東磯山4-20-10	産業建設	緑風会	1
	交報告	14	太田 龍三	磯山2-14-7	○ 生活福祉	市民クラブ	1
	防報告	1	大杉 吉包	八野町1021-2	◎ 総務	緑風会	3
	記録	6	泊り 育美	池田町1258	総務	平明の会	1
	受付	29	青木 啓文	石薬師町1840	産業建設	リベラル鈴鹿	3
2 旭が丘 公民館	班長	28	竹口 眞睦	白子1-5-10	生活福祉	リベラル鈴鹿	5
	司会	26	大西 克美	白子1-15-9	文教環境	市民クラブ	4
	総報告	21	後藤 光雄	寺家3-41-16	総務	すずか倶楽部	3
	文報告	30	森川 ヤスエ	矢橋3-10-34	文教環境	諸派(日本共産党)	5
	生報告	5	森 雅之	高岡台4-6-5	生活福祉	無所属	1
	産報告	3	森田 英治	安塚町793	○ 産業建設	諸派(開政クラブ)	1
	交報告	19	伊藤 健司	西条2-4-7	生活福祉	平明の会	2
	防報告	13	藤浪 清司	木田町1165-1	総務	公明党	1
	受・記	10	薮田 啓介	西条2-2-21	文教環境	緑風会	2
	受・記	17	市川 哲夫	御菌町2097-1	◎ 産業建設	リベラル鈴鹿	3
3 若松 公民館	班長	25	原田 勝二	若松西6-4-12	総務	市民クラブ	4
	司会	20	矢野 仁志	北堀江2-2-17	産業建設	平明の会	3
	総報告	15	大窪 博	下大久保町528	○ 総務	リベラル鈴鹿	1
	文報告	11	森 しず子	三日市2-26-5	文教環境	公明党	4
	生報告	8	宮本 正一	高塚町1841-125	生活福祉	緑風会	1
	産報告	24	中西 大輔	南若松町296-12	産業建設	すずか倶楽部	2
	交報告	23	南条 雄士	庄野共進1-3-6	◎ 生活福祉	すずか倶楽部	3
	防報告	31	石田 秀三	伊船町2751	生活福祉	諸派(日本共産党)	7
	受・記	7	宮木 健	神戸5-2-12	○ 文教環境	平明の会	1
	受・記	27	中村 浩	長太旭町3-3-24	産業建設	市民クラブ	6

◎:常任委員会 委員長 ○:常任委員会 副委員長

総は総務委員会、文は文教環境委員会、生は生活福祉委員会、  
産は産業建設委員会の略  
交は「交通安全について」、防は「防災安全について」の略

議長 今井俊郎  
副議長 森喜代造

# 平成 26 年度 鈴鹿市の予算概況

3月定例会に上程され審議された平成26年度一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計予算の概況は次のとおりです。

全会計合計	・一般会計予算総額	628億1,800万円
	(前年度当初比)	35億8,800万円 6.1%増)
1,069億8,166万円	・特別会計予算総額	246億5,665万円
	(前年度当初比)	22億6,020万円 10.1%増)
前年度当初比	・水道事業会計予算	83億4,900万円
	(前年度当初比)	14億7,700万円 21.5%増)
(91億8,644万8千円 9.4%増)	・下水道事業会計予算	111億5,801万円
	(前年度当初比)	18億6,124万円 20.0%増)

## ○議案第4号 平成26年度一般会計予算 (付託委員会：予算決算委員会)

平成25年度当初予算に比べ、35億8,800万円、6.1%の増加となっています。

### 増加の主な要因

- ・臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の創設により民生費が増加。
- ・消防救急無線のデジタル化整備により消防費が増加。
- ・土地開発基金を活用しての土地購入費の増加により、諸支出金が大きく増加。

### 歳出の主なもの

- ・総務費におけるモバイル端末活用広報費や次期総合計画策定に係る経費。
- ・公共施設マネジメント推進費は、公共施設マネジメント白書の作成費用として計上。
- ・集落間通学路防犯灯事業費は、これまで自治会にお願いしていた事業を、今後は市が責任を持って整備していくこととして、その調査費用を計上。
- ・民生費における臨時福祉給付金関係費と子育て世帯臨時特例給付金給付費は、国が消費税率を8%へ引き上げることに伴い、子育て世帯への影響を緩和し、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として行われるものとして計上。
- ・衛生費における各種がん検診費は、これまでの各種がん検診に加え、新たに希望者に胃がんリスク評価として、ピロリ菌抗体検査などに取り組む経費も計上。
- ・農林水産業費における農村地域防災減災事業費は、鈴鹿川第一、第二頭首工の改修にかかる事業計画策定とため池16箇所での点検にかかる経費を計上。
- ・商工費におけるメイド・インSUZUKA応援費では、市内の地域資源を活用した商品の販路拡大、販売促進に係る事業の拡充費用として、また伊勢若松駅バリアフリー化整備事業費では、駅舎のバリアフリー化に係る設計費用について、鉄道事業者への補助を計上。
- ・土木費における道路新設改良費の新名神スマートインター整備関連事業費は、ネクスコ(中日本高速道路株式会社)からの助成金を受けて、関連する道路整備を計上。
- ・総合雨水対策基本計画策定費は、今後の雨水対策を総合的に進めていくための基本的な指針となる計画策定に取り組むものとして計上。

- ・消防費における防災情報伝達システム整備費は、現在のシステムにおける聞き取りにくいエリアへの対策として、一ノ宮地区と井田川地区に防災スピーカーの増設費用を計上。
- ・教育費におけるICT教育推進モデル事業費は、タブレット型端末を活用したICT教育として情報教育の新たな取組を計上。
- ・学校教育情報化推進費は、小学校のパソコン教室に係るパソコンについて、タブレット型端末を導入するなど、情報教育の環境整備を図るものとして計上。
- ・公民館費の栄公民館は、平成28年4月開館を目標に移転改築工事費を計上。
- ・学校給食センター費では、第二学校給食センターの施設整備費のほか、平成27年4月からの中学校給食開始に向けて、試験的運用を含む管理運営費を計上。
- ・その他、諸支出金においては鈴鹿市土地開発公社の経営健全化を図るため、土地開発基金を活用して、土地開発公社から将来、確実に事業化等の見込みのある土地の購入費として、11億7,200万円を増額して計上しています。

## ○議案第18号 平成25年度一般会計補正予算(第5号)

(付託委員会：予算決算委員会)

### 増加の主な要因

- ・経済対策としての国の補正予算に係る事業採択を受けて実施する標識・照明灯などの道路附属物点検や、橋りょうなどの調査・点検・修繕のほか、公共事業などの追加、国庫補助金等の過年度分の精算に伴う返還金の追加。
- ・退職者の増加による職員の退職手当の追加、鈴鹿市土地開発公社の経営健全化に配慮した土地開発公社からの買戻し費用の追加。各種がん検診受診者数の増加による委託料の増額。

### ○その他の予算議案

- 議案第 5号 平成26年度鈴鹿市国民健康保険事業特別会計予算
- 議案第 6号 平成26年度鈴鹿市土地取得事業特別会計予算
- 議案第 7号 平成26年度鈴鹿市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
- 議案第 8号 平成26年度鈴鹿市介護保険事業特別会計予算
- 議案第 19号 平成25年度鈴鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第 20号 平成25年度鈴鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

## 3月定例会で議決された議案の概要(予算議案を除く)

3月定例会で、市長から提案され審議された議案のうち主な内容をお知らせします。

### 平田野中学校の校舎棟移転の工期を延長する議案

#### ○議案第1号、議案第2号、議案第3号

「工事請負契約の変更について」

平田野中学校校舎棟移転改築に関し、校舎棟工事・機械設備工事・電気設備工事のそれぞれの工期を平成26年3月10日までから同年4月10日までに延長しようとするもの。

工期を延長する理由は、予期できない土留め壁基礎部の軟弱地盤対策工事に時間を要し、校舎棟の現場着手が遅れたことによります。

### 第3次地方分権改革一括法（※）の公布によって制定する新規条例と条例改正

#### ○議案第12号 （付託委員会：総務委員会）

##### 「鈴鹿市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について」

消防長及び消防署長の資格要件は、従来、「市町村の消防長及び消防署長の任命資格を定める政令」で定められた基準を任命資格要件としておりましたが、消防組織法の改正により、市町村の条例で定めることとされました。

このことに伴い、本市においても新しく定められた「市町村の消防長及び消防署長の資格の基準を定める政令」を参考にしながら、条例を制定するものです。

#### ○議案第13号 （付託委員会：文教環境委員会）

##### 「鈴鹿市社会教育委員条例の全部改正について」

これまで社会教育法に規定されておりました、社会教育委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参考にして、市町村の条例で定めることとされました。

このことに伴い、本市においても「社会教育委員及び公民館運営審議会の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令」を参考にして、社会教育委員の委嘱の基準を設けるとともに、条例中の字句の修正などの所要の規定整備を併せて行うため、全部改正を行うものです。

※第3次地方分権改革一括法＝地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律

### 消防団員の資格の要件を緩和しようとする議案

#### ○議案第14号 （付託委員会：総務委員会）

##### 「鈴鹿市消防団条例の全部改正について」

南海トラフ巨大地震の発生等が危惧されている中、本市におきましても、消防団を中核とした地域防災力の充実を図るため、消防団員の資格の要件を緩和しようとするほか、条例中の字句の修正などの所要の規定整備を併せて行うため、全部改正を行うものです。

#### ○議案第21号 （付託委員会：文教環境委員会）

##### 「損害賠償の額の決定及び和解について」

清掃センターにおいて、感知センサーの不調により扉が誤作動して、相手方が所有するごみ収集車が挟まれる事故があり、この事故につきまして相手方への損害賠償の額を決定し、相手方と和解しようとするものです。

#### ○議案第22号 （付託委員会：総務委員会）

##### 「鈴鹿市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について」

平成26年3月7日に消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令が公布され、平成26年4月1日から消防団員の退職報償金として消防団員等公務災害補償等共済基金から市に支払われる額が一律5万円引き上げられ、最低支給額についても14万4千円から20万円に引き上げられることとなります。

本市におきましても、鈴鹿市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例に規定する退職報償金の額を改め、平成26年4月1日以降に、退職した消防団員に適用しようとするものです。

## 主な討論

※討論は議案・請願に対する賛否の態度、考え方を明らかにするものです。(討論順)

### <議案について>

森田英治議員(諸派 開政クラブ) 全議案に賛成。基金を取り崩してでも必要な事業を行う予算計上はよい方向であり賛成する。総合雨水対策基本計画策定においては、慎重に検討しながらもスピード化が重要。防犯灯設置は、危険性を優先すべきである。教育現場のICT化も校務支援ソフトの導入が必要であり、財政負担を軽減する施策も合わせ考え、下水道について検討を強く要望する。

石田秀三議員(諸派 日本共産党) 議案第4号、第9号、第10号、第11号について反対し、その他の議案については賛成。消費税3%増税に反対し、中止を求める。昨年12月議会で、消費増税に合わせて各種使用料等の引き上げの条例に反対したため、実行する予算議案である議案第4号には反対。また、今後実施する中学校給食の調理部門民間委託についても反対である。

南条雄士議員(すずか倶楽部) 議案第4号に反対。その他の議案は賛成。議案第4号は、中学校完全給食のための施設整備費等が計上されているため反対。市長は『100年先の計画を立てる』と言うが、それならば食育や自助の先進事例である現在の弁当制を継続し、中学校完全給食にかかる100年で数百億円という税金を、優先的に基礎学力の向上や教育施設整備のために使うべきである。

中西大輔議員(すずか倶楽部) 全議案に賛成。議案第4号平成26年度予算において、総合計画策定、協働の指針策定、都市マスタープラン策定など市にとって重要な案件がある。公共施設マネジメント推進費、消防力適正配置等調査事業費、総合雨水対策基本計画策定費などもあり、市民にわかりやすく公開し進めるべき。議会に対しても精緻な情報提供と、密な意見交換を行うよう求める。

### <請願について>

南条雄士議員(すずか倶楽部) 請願第1号について反対。消費税の増税分は社会保障に使われる。増税分を使った社会保障制度を考えることで逆進性(低所得者ほど税負担率が高くなる問題)対策をすればよいことから、消費税軽減税率導入自体に反対し、軽減税率の適用を求める本請願に反対する。

中西大輔議員(すずか倶楽部) 請願第1号について賛成。請願者が新聞販売店であること、販売店の経営状況が厳しい中、地域貢献活動を行っていることもあり請願の趣旨には賛同する。ただし、複数税率についての議論が不足していると考えられること、また諸外国との税率比較の検討に懸念がある。

### <意見書について>

南条雄士議員(すずか倶楽部) 委員会発議案第1号について反対。消費税増税に当たり複数税率の導入自体に反対する。また日本新聞協会も、新聞だけでなく書籍や雑誌にも『知識』という意味で軽減税率の適用を求めており、新聞だけに軽減税率の適用を求める本意見書は不適切と考える。

中西大輔議員(すずか倶楽部) 委員会発議案第1号について反対。複数税率について市議会として意見書を提出するのであれば、諸外国との比較および複数税率などについて議会での熟議の上で提出すべき。その点の議論が不十分と考える。

# 議 決 一 覧 表 (3月定例会)

## 全会一致で議決した議案

議案番号	件 名
議案第1号～3号	工事請負契約の変更について
議案第 5号	平成26年度鈴鹿市国民健康保険事業特別会計予算
議案第 6号	平成26年度鈴鹿市土地取得事業特別会計予算
議案第 7号	平成26年度鈴鹿市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
議案第 8号	平成26年度鈴鹿市介護保険事業特別会計予算
議案第 12号	鈴鹿市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について
議案第 13号	鈴鹿市社会教育委員条例の全部改正について
議案第 14号	鈴鹿市消防団条例の全部改正について
議案第 15号	鈴鹿市職員退職手当支給条例の一部改正について
議案第 16号	鈴鹿市手数料条例の一部改正について
議案第 17号	市道の認定について
議案第 18号	平成25年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)
議案第 19号	平成25年度鈴鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
議案第 20号	平成25年度鈴鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
議案第 21号	損害賠償の額の決定及び和解について
議案第 22号	鈴鹿市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
議案第 23号	人権擁護委員候補者の推薦同意について

## 賛成多数で議決した議案(表決が分かれた議案)

議案番号	件 名
議案第 4号	平成26年度鈴鹿市一般会計予算
議案第 9号	平成26年度鈴鹿市後期高齢者医療特別会計予算
議案第 10号	平成26年度鈴鹿市水道事業会計予算
議案第 11号	平成26年度鈴鹿市下水道事業会計予算
委員会発議案 第1号	新聞の軽減税率に関する意見書

## 賛成多数で採択した請願

請願番号	件 名
請願第 1号	新聞への消費税軽減税率適用を求める請願書

## 表決が分かれた議案・請願に対する各議員別の賛否状況(賛成:○ 反対:× 棄権:△)

議員名	平明の会				リベラル鈴鹿				緑風会			すずか倶楽部			市民クラブ			公明党		共産		開政		無									
	宮木健	野間芳実	矢野仁志	森喜代造	伊藤健司	泊り育美	市川哲夫	竹口眞睦	青木啓文	水谷進	大窪博	山口善之	大杉吉包	藪田啓介	宮本正一	後藤光雄	南条雄士	中西大輔	鈴木純	太田龍三	原田勝二	大西克美	中村浩	池上茂樹	森しず子	藤浪清司	石田秀三	森川ヤスエ	板倉操	森田英治	森雅之	今井俊郎	
議 4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委 1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※会派名は、共産は日本共産党(諸派)、開政は開政クラブ(諸派)、無は無所属です。  
 ※議長 今井俊郎は採決に加わりません。